



Active stage at HK

～東海南中学校だより～ 令和3年10月号



絆～突き進め！最高の舞台へ 体育祭



9月11日は体育祭。朝は予想外の雨でグラウンドは水浸しに。朝早くから登校していた生徒が繰出で水取りや土入れを手伝ってくれたおかげで、1時間遅れで開催することができました。

今年のスローガンは「絆～突き進め！最高の舞台へ」。開会式では、生徒会長の川口さんが「学年を超えてつないできた絆を思いっきり発揮しよう」と挨拶。赤ブロック長の西畑君と青ブロック長の辻中さんが、「マイ・アクティブステージで活躍できるよう全力で」「最高の体育祭に」と選

手宣誓し、いざ競技へ。去年と同様、走る種目が多く、連続で何度も走る生徒もいます。ゴールまで全力を出し切る姿、そして、必死に応援する姿からは「ブロックの勝利のために」という熱い想いと絆が伝わってきました。



また、選手紹介では全力で返事する姿や、「試せ！ぼくらの運」の勝者のウイニングラン(写真左)、「東の風52号」入退場での「UFO」(下写真)など、思いっきり笑顔がはじける場面も。競技も全力、楽しむことも全力というところが東海南の体育祭の素晴らしいところです。そして、クライマックスはパフォーマンス。2週間、学年を超えて力を合わせ、練習に練習を重ねてきた成果を思う存分発揮して最高の演技を披露し、笑顔いっぱいですべてを出し切りました。



自治と伝統の力を次へ

3年生は夏休みから、スローガンの作成や役割分担、そして、パフォーマンスの創作などにとりかかり、2学期が始まって放課後は毎日パフォーマンス練習やブ

ロック旗の製作に頑張っていました。8月27日のブロック結団式からは1・2年生が加わっての練習がスタート。パフォーマンスはもちろん、競技練習、グラウンド整備まで、すべて3年生がリードし、その熱意に1・2年生がついていきました。



企画を練り、実行し、修正し、また議論を重ねながら創り上げていく過程で、意見が対立することもあったと思いますが、3年生は決してそんな様子は見せず、練習では常に1・2年生が

不安にならないように楽しい雰囲気を作ってリードしていました。特にパフォーマンスは、決して現状に妥協せず、完璧を目指し何度も何度も練習を繰り返して、赤・青それぞれ笑顔と個性溢れる演技を創り上げました。

赤・青ともに、はじめは「勝つために」頑張ってきたと思いますが、これだけやりきれば、最後は勝ち負けにはではなく、「やりきった感」と「一体感」を味わうことができたことと思います。それは、お互いのパフォーマンスを感動と拍手で称える皆さんの姿や結果発表での態度に表れていました。



3年生は立派に東海南のリーダーに成長しました。これこそ自治と伝統の力です。もし、先生が主導したらこれだけのものを創り上げることはできません。体育祭は自分らに任せられた行事で、これまでの3年生の姿を見てきたからこそ、「今年は私たちが・・・」という自覚と責任が3年生にはすでに生まれていました。皆さんはこんなにすごい力を持っているのです。この経験を体育祭だけでなく、学校生活や将来に活かさないともったいないですね。

17日、体育館で赤・青二つの輪を作ってメッセージ交換がありました。1・2年生からはカー



ドいっぱい3年生への感謝の気持ちを綴ったメッセージを(写真右)贈り、3年生からは、これまでついてきてくれた感謝と「来年は任せるぞ」とエールが送られました。こうして、東海南の伝統は引き継がれていきます。

